

# 園地を立体的に活用でき・利点の多い

## 草 生 栽 培

—— 昨年のミカンの旱害程度も草生園地では少なかった ——

果樹園、桑園などは傾斜地が多く、表土が流亡し、地力の低下をまねいています。草生栽培により、この弊害をふせぎ、地力増進をはかるべきです。

土壌流亡は、おもに雨季と台風のころにおこります。さっそく牧草を播種し、安全な準備をととのえ、一石四鳥の利点をいかしてください。

### 草生栽培の利点

- 1 土壌・肥料分の流亡を、ほとんど完全に防止してくれます。
- 2 牧草を刈取って、マルチング（敷ワラ栽培）の役目もでき、旱害を防ぎます。
- 3 地力増進の効果  
牧草の根群は豊富で、土壌の団粒化を促進し、物理性を向上します。  
また、マメ科牧草は土壌を肥沃にし、柔らかくします。
- 4 自給飼料の生産  
牧草栽培により、自給飼料を生産し、園地経営の収益を高めてくれます。

### 注 意

家畜にあてる農薬害は、散布後  
パラチオンなど有機リン剤……2週間  
その他の農薬……1週間経てば心配ありません。

### 草生栽培に適する牧草

園地の下草に用いる、春まき牧草は、生育が早く、日蔭に強く、土壌を被覆する次の草種が適当です。

草 種	利用年数	草 丈	刈取回数	収量(10 <sup>2</sup> 当)	播 種 期	播 種 量 (10 <sup>2</sup> 当)
イタリアンライグラス	1	高 い	4 ~ 5	7 t	3 ~ 4 <sup>月</sup>	1 ~ 2 <sup>kg</sup>
ペレニアルライグラス	3 ~ 4	低 い	4 ~ 5	5	〃	1 ~ 2
オーチャードグラス	永	高 い	4 ~ 5	6	〃	1 ~ 2
ラデノクローバ	永	低 い	6 ~ 8	10	〃	0.5 ~ 1
赤 ク ロ ー バ	2 ~ 3	高 い	3 ~ 4	6	〃	1 ~ 2
クリムソクローバ	1	〃	1 ~ 2	5	〃	1 ~ 2
ベ ッ チ	1	てんらく	1	4	〃	3 ~ 4